

被爆証言 講話会

～平和への思いを
被爆体験伝承者が紡ぐ～



米軍機より撮影したきのこ雲
[広島平和記念資料館(提供) 米軍(撮影)]

HIROSHIMA (ATOMIC) STRIKE

昭和20年8月6日、広島に原子爆弾が投下され、約14万人の尊い命が失われました。また、ここ秋田では、終戦前夜の8月14日から15日未明にかけて、日本最後の空襲と呼ばれる「土崎空襲」がありました。

秋田市はこのような悲劇を二度と繰り返さないため、講話や資料展を通して平和の大切さを次世代へ伝えていきます。

1回目 令和8年 7月25日(土) 午前10時～正午

会場 土崎みなと歴史伝承館 受付 9時30分～
秋田市土崎港西三丁目10番27号 / 電話 018-838-4244

入場無料
申込不要
当日会場に直接
お越しください

2回目 令和8年 7月26日(日) 午前10時～正午

会場 秋田市役所3階 センターズ 洋室4 受付 9時30分～
秋田市山王一丁目1番1号 / 電話 018-888-5644

定員
80名
(先着順)

プログラム

◆ 被爆体験伝承者(※)による講話

講話者 / 檜原 泰一さん

((公財) 広島平和文化センター委嘱)

※広島市が養成。被爆者から被爆体験や平和への思いを受け継ぎ、伝える活動を行う。

◆ 土崎空襲体験者による講話

講話者 / 伊藤 津紀子さん (土崎港被爆市民会議)

関連開催

ヒロシマ原爆ポスター展示

(広島平和記念資料館所蔵)

【展示期間】7月21日(火)～7月31日(金)

【展示場所】秋田市役所1階 市民ホール

【問合せ】秋田市企画政策課 電話 018-888-5464 【後援】秋田県教育委員会、秋田市教育委員会、平和首長会議、日本非核宣言自治体協議会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、河北新報社、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、

【協力】国立広島原爆死没者追悼平和祈念館、

日本経済新聞社秋田支局、時事通信社秋田支局、共同通信社秋田支局、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、CNA秋田ケーブルテレビ、エフエム秋田